



SmartDevicesPlus

リリースノート

バージョン	3.0
作成日 :	2016 年 7 月
互換性 :	GX X Ev2 U5 以上 / GX X Ev3 U2 以上

目次

新機能	3
SmartDevicesPlus 3.0	3
• SD パネルの階層エディター	3
• WWSD の階層エディター	4
• テンプレートコンポーネント	5
SmartDevicesPlus 3.0.1	7
• GeneXus Salto との互換性	7
• 階層エディターでの行の高さ	7
• 階層エディターでの列の幅	8
修正済みの問題	9
SmartDevicesPlus 3.0	9
• インストーラでの Android ライブラリの削除	9
SmartDevicesPlus 3.0.2	9
• 設定内の SmartDevicesPlus のコンテキストメニューの削除	9
既知の問題	10
SmartDevicesPlus 3.0.2	10
• Ev3U7 以降で SDP を使用する場合、iOS への Theme の適用が正常に行われない。	10

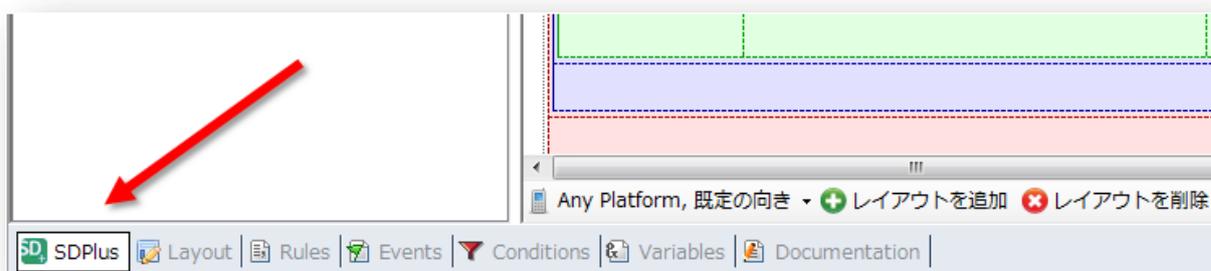
新機能

SmartDevicesPlus 3.0

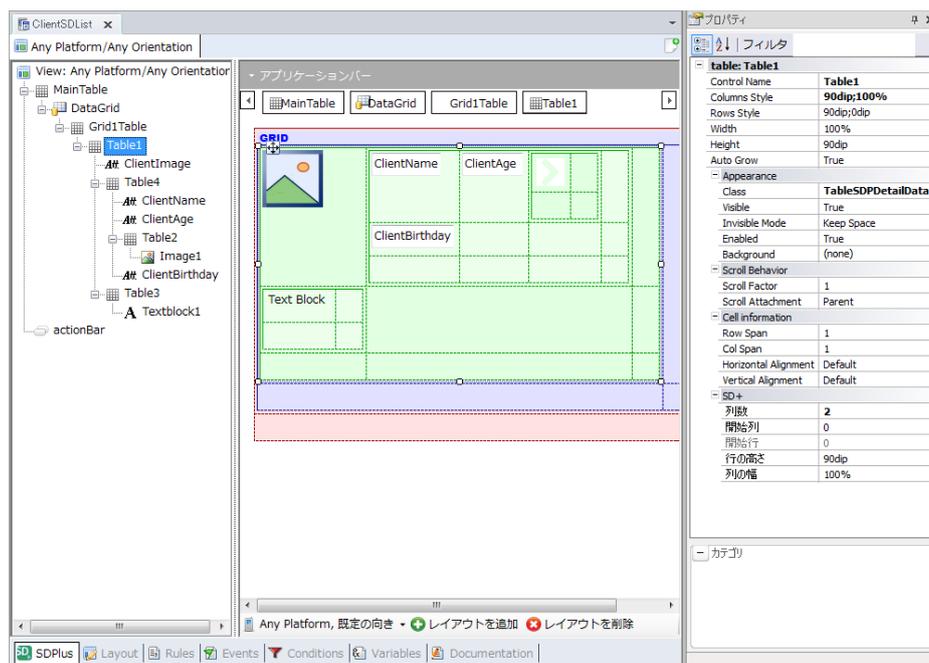
- SD パネルの階層エディター

SmartDevicesPlus 3.0 には、パネルのレイアウトデータを作成または変更するための、新しい SD パネル用のエディターが追加されました。

このエディターは、すべての SD パネルの新しいタブとして利用することができます。エディターを使用するには、パネルを開いて、[SDPlus]タブを選択するだけです。



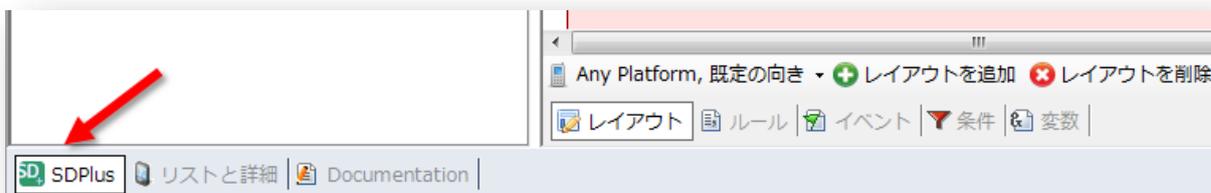
新しいエディターでは、エディターのツリービューを使用することで、すべての SD パネルのレイアウトおよびコントロールの情報を選択および編集できます。ツリービューでは、ドラッグアンドドロップを使用し、ユーザーがすべてのコントロールを簡単に編集することができます。たとえば、画面に表示させる項目属性の順序を変更することができます。



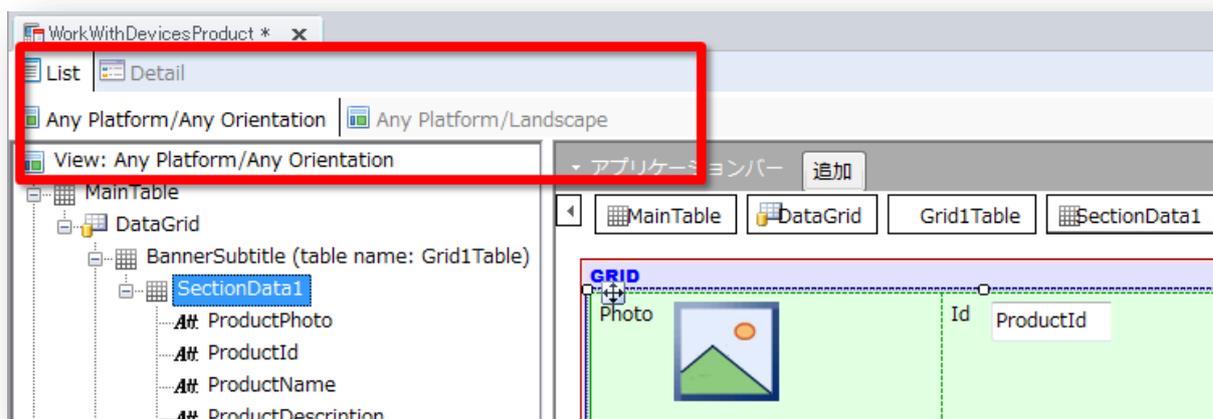
エディターに関する詳細情報については、「[SmartDevicesPlus ヘルプ](#)」を参照してください。

• WWSD の階層エディター

SmartDevicesPlus 3.0 には"Work With for Smart Devices"パターン用の新しいエディターも追加されました。このエディターは、すべての Work With for Smart Devices(WWSD) オブジェクトの新しいタブとして利用することができます。エディターを使用するには、WWSD を開いて、[SDPlus]タブを選択するだけです。



WWSD オブジェクト上でエディターのタブバーを使用して、WWSD の構造(List、Detail、および Selection)に簡単に移動することができます。WorkWith エlementが選択されると、SD パネルのエディターと同様にツリービューと既定のレイアウトエディターの両方を使用して、ユーザーはElementのレイアウト情報を表示および変更することができます。



SD パネルのエディターと同様に、WWS のエディターでは、新しいレイアウト ツリー ビューを使用して、ユーザーが情報を確認し、すべてのコントロールを変更することができます。

エディターに関する詳細情報については、[「SmartDevicesPlus ヘルプ」](#)を参照してください。

• テンプレートコンポーネント

SmartDevicesPlus 3.0 では、「テンプレートコンポーネント」という概念が追加されました。テンプレートコンポーネントとは、SD パネルコントロールに個別に適用可能なテンプレートの部品または一部を示しています。

共通の SmartDevicesPlus のテンプレートは、SD パネルまたは WWS が完全に全画面に適用されることを要求し、ユーザーがレイアウトで実行したすべてのカスタマイズの消失を意味します。また、次のような高度な画面をいくつかのテンプレートを組み合わせて作成することは、ユーザーにとって難しいという理由により、2 つのテンプレートを同じオブジェクトに適用できないことも意味しています。

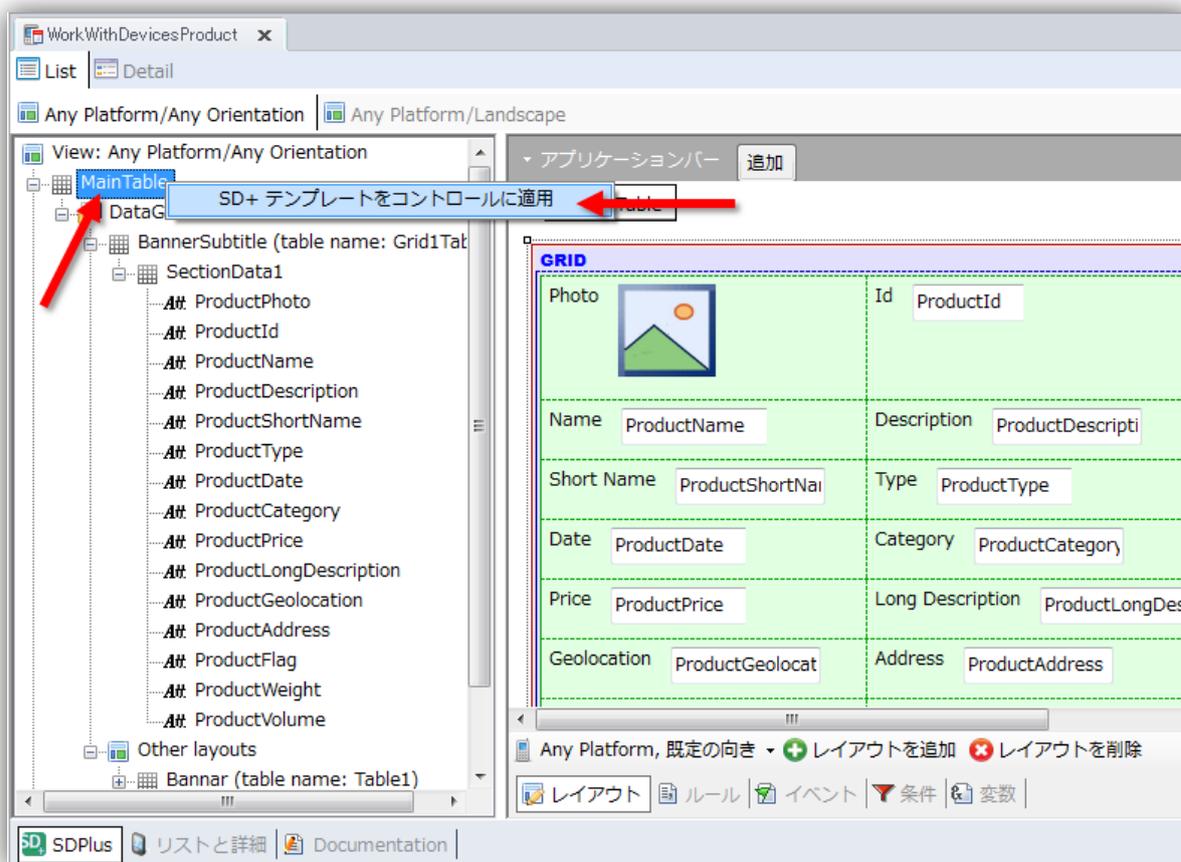


この例では、ユーザーは 2 つの異なるテンプレートを同じ画面に表示したいと考えています。つまり、上の画面には「円グラフ」を、下の画面には「横棒（積層型）グラフ」を表示させます。

SmartDevicesPlus テンプレートコンポーネントでは、ユーザーが SDPlus テンプレートから 1 つのコントロールを選択し、それを「テンプレートコンポーネント」として設定することができます。これにより、画面のテンプレート全体を適用せずにユーザーが SD パネルまたは WWSD で個別にコンポーネントを適用できます。また、同じレイアウトに複数のテンプレートコンポーネントを適用することもできます。

コンポーネントを適用するには、対象となるコントロールを右クリックし、「SD+テンプレートをコントロールに適用」オプションを選択します。このメニューオプションは、新しい SmartDevicesPlus のレイアウトツリーエディターで使用可能です：

GeneXus の既定のレイアウトエディターでも使用可能です：



エディターに関する詳細情報については、「[SmartDevicesPlus ヘルプ](#)」を参照してください。

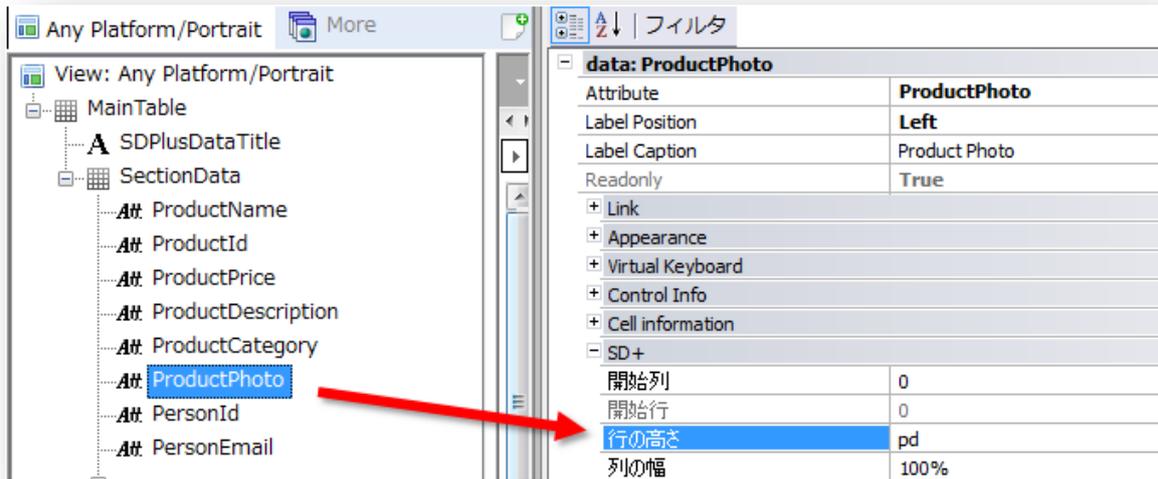
SmartDevicesPlus 3.0.1

- **GeneXus Salto との互換性**

SmartDevicesPlus 3.0.1 では GeneXus Salto Beta 2 に対する互換性が追加されました。

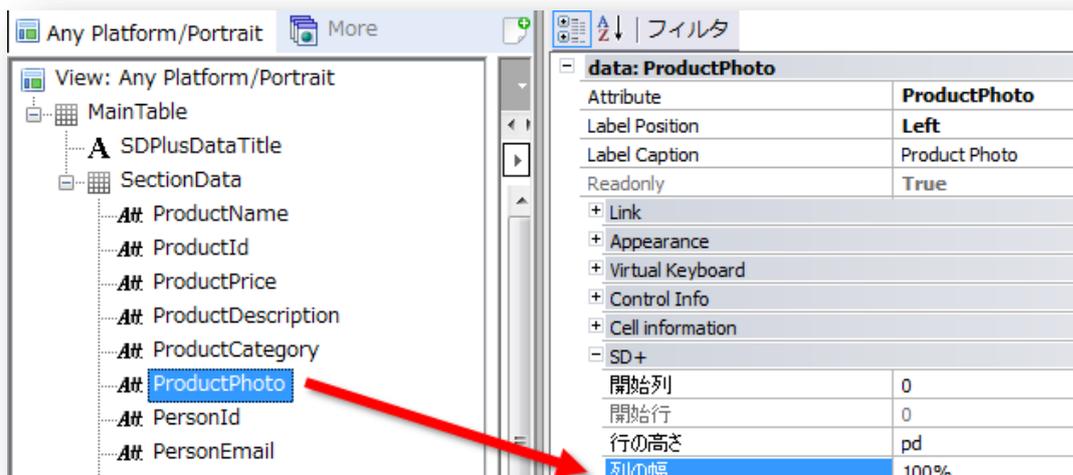
- **階層エディターでの行の高さ**

SmartDevicesPlus エディターでは、ユーザーが選択したコントロールに含まれる行の高さを簡単に表示し、変更することができます。



● 階層エディターでの列の幅

SmartDevicesPlus エディターでは、ユーザーが選択したコントロールに含まれる列の幅を簡単に表示し、変更することができます。



修正済みの問題

SmartDevicesPlus 3.0

- **インストーラでの Android ライブラリの削除**

SmartDevicesPlus はチャートコンポーネントを作成するために Infragistics 社の外部ライブラリを使用しています。ユーザーが SmartDevicesPlus を以前のバージョンから 2.0 にアップグレードする際に、いくつかの推奨されないライブラリが使用されているという問題が検出されました。これは、Android の最大コードサイズのエラーを引き起こしていました。

このバージョンでは、SmartDevicesPlus のインストーラプログラムが古くて使用されていないライブラリを SmartDevicesPlus のインストールディレクトリーから削除します。

SmartDevicesPlus 3.0.2

- **設定内の SmartDevicesPlus のコンテキストメニューの削除**

GeneXus の「設定」で SmartDevicesPlus のアイコンを右クリックすると、空のポップアップメニューが表示されるという問題が解決しました。

既知の問題

SmartDevicesPlus 3.0.2

- **Ev3U7 以降で SDP を使用する場合、iOS への Theme の適用が正常に行われません。**

Android、iOS の両プラットフォームを選択して SDP テーマをインポート後、Android アプリケーションを作成し、プラットフォームを iOS に変更すると SDP テーマが iOS に反映されません。

この現象は Ev3U7 から iOS の Theme 名が変更されたことにより、SDP が新しい Theme を認識できないため発生しています。

回避方法として、新しい Theme（例えば Any iOS 7 or higher）を選択し、[Theme]プロパティを[SDPIOS]に変更することで適用することができます。